

株式会社セブン&アイ・ホールディングス
日本電気株式会社

セブン&アイグループとNEC 「流通とITの共創」の研究・開発で協業を開始 ～新会社を設立し、流通業の新業態を創造～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：村田紀敏）と日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：矢野薫、以下 NEC）はこのたび、「流通とITの共創」をテーマに、情報化社会への本格対応に向けた研究・システム開発で協業し、合併会社として株式会社セブンインターネットラボを設立することと致しました。

1. 新会社設立の目的

今回の協業は、セブン&アイグループの小売業のノウハウと、NECのシステムの研究・技術ノウハウを結集し、研究分野において、小売とITが協働する世界初の試みです。具体的には、ネット社会における更なる技術活用を追求し、小売業の新たな可能性を研究します。また、流通業におけるIT人材の保有・育成により、ノウハウの蓄積・共有オペレーションを実現し、IT投資効果の最大化を目指し、システム開発を行います。

将来的には研究・開発の成果を、セブン&アイグループのビジネス革新と、NECグループの新製品開発に活かすことを目指します。

2. 新会社の概要

会社名	株式会社セブンインターネットラボ		
所在地	東京都千代田区麹町五丁目4番地		
代表取締役社長	鈴木 康弘（現 セブンアンドワイ株式会社 代表取締役社長）		
設立予定日	2009年3月24日		
資本金	200百万円		
出資比率	株式会社セブン&アイ・ネットメディア	50%	
	日本電気株式会社	40%	
	セブンアンドワイ株式会社	10%	

3. 主な事業内容

(1) 研究事業

- ・ネットとリアルの融合ビジネスの研究

インターネットを活用して、お客様・小売・生産者とのコミュニケーションを拡大し、新たな小売業の業態を創造します。

- ・次世代に向けた新技術活用の研究
インターネットの普及した情報化社会における、次世代機器・新技術の小売事業への活用方法を研究します。
- ・戦略的なデータ活用ノウハウの研究
蓄積された膨大な小売のデータを活用し、仮説・検証サイクルの加速化を図ります。

(2) システム開発事業

- ・共同開発体制の確立
システムの発注者と開発者が上流工程から共同で取り組み、フィードバック、レビュー時のコミュニケーションロスを排除した効果的な開発を行います。
- ・開発ノウハウの蓄積
人材が継続して開発プロジェクトに携わることにより、業務・開発ノウハウを蓄積し、生産性を向上します。
- ・ローコストオペレーション
セブン&アイグループのインターネットに関するシステムの開発・保守・運用まで一貫して行うことにより、ローコストオペレーションを実現します。

以上

ご参考

【セブン&アイ・ネットメディアの事業分野】

